現地+Zoom(ライブ配信のみ)によるハイブリッド開催

クロアカnetプロジェクト

市民公開講座

2024年2月23日(金)10:00~12:30

九州大学病院キャンパス コラボステーション ! 視聴覚ホール

難病・小児がんとその先の人生 ~成人期の当事者の語り~

10:00-10:05 開会の挨拶: 田尻 達郎(九州大学大学院医学研究院小児外科学分野教授)

10:05-10:10 🦽 「総排泄腔遺残ってどんな病気?」

常 宮田 潤子(九州大学大学院医学研究院保健学部門講師)

10:10-10:25 排 「~記憶より記録!仕事とわたし~」

泄 椎 正美 さん(総排泄腔遺残患者当事者)

10:25-10:40 腔 「壮年期に達した小児外科患者のこれまでとこれからの展望」

*書 安徳 希 さん(総排泄腔遺残患者当事者)

10:40-10:50 残 「命のリレーをつなぐまで」

山本 はづき さん(総排泄腔遺残患者当事者)

10:50-11:00 質疑応答

/// 松浦 俊治(九州大学大学院医学研究院小児外科学分野准教授)

11:10-11:25 植 「ふたり分のいのち、つないで生きる」 安坂 優汰 さん(脳死肝移植術後患者当事者)

11:25-11:35 質疑応答

11:35-11:45 「患者さんの晩期QOLを考慮した小児がん治療」

// 川久保 尚徳(九州大学大学院医学研究院小児外科学分野助教講師)

11:45-12:00 児 「私にできることを考える」

が 六本木 智史 さん(小児がん経験患者当事者)

12:00-12:15 / 「小児がん経験者の『これまで』と『これから』」

山本 芙優 さん(小児がん経験患者当事者)

12:15-12:25 質疑応答

12:25-12:30 閉会の挨拶: 植木 慎悟(九州大学大学院医学研究院保健学部門准教授)

申込方法

演フ

回

下記のURLまたはQRコードからお申込み下さい。

現地開催申込締切: 2024年2月16日(金) 現 地 開催住所: 福岡市東区馬出3-1-1

現地参加申込用 [先着200名] https://x.gd/lbQ5S

ウェビナー参加申込用 [先着500名] https://x.gd/PxkwM

【**共催**】 九州大学大学院医学研究院小児外科学分野 九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野

【後援】 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患政策研究事業) 「希少難治性消化器疾患の長期的QOL向上と小児期からのシームレスな医療体制構築」

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 「排泄障害をもつ女性患者の女性としての生き方を知る」

福岡市教育委員会

現地参加申込用

ウェビナー参加申込用





【お問い合わせ】

九州大学大学院医学研究院小児外科学分野 九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野 講師 宮田潤子

TEL 092-642-5573

E-Mail shiminkouza@med.kyushu-u.ac.jp HP URL https://pedsurg.kyushu-u.ac.jp/cloaca/